

月度 例会 個人 山行報告書		報告者 小田 報告日 1/16	参加メンバー CL:金子, SL:町田,亀山, 山田,森,津田,山本,西尾, 吉村,田口,小田
山域	山行日 2012年12月8日(土)~ 2012年12月9日(日)	山名 御嶽山	
山行目的 雪上訓練	コースタイム		

配布先
 集会:12
 山行:1
 リーダー
 原紙:集会担当者

	12/8 9:00 開会式 9:30 ゴンドラ乗り場発 11:30 ゴンドラ降り場 12:40 テン場 ワカン歩行 14:00 テン場
	12/9 4:30 起床 6:40 発 8:10 7合目アイゼン装着 8:50 8合目 9:40 テン場 10:30 下山開始 12:30 ゴンドラ乗り場着

山行報告 8日、天候は雪。雪上訓練をするにはもってこい?の天気である。強風のためゴンドラ、リフトは動いておらず、亀山さんを先頭に歩いてゲレンデを登り始めた。我々よりも前に登り始めた人たちがいたため、ゲレンデにはトレースがついている。雪の深さは脛ぐらいである。先頭の亀山さんが快調に登って行く。本当に60歳なのか?後続が一部ついて来ることができない。二時間程かけてゴンドラの降り場に到着。後続が来るまで雪洞を作っていた。一人用のそれなりの雪洞が完成。雪の多さを改めて思い知った。ゴンドラ降り場からテン場まではトレースもなく雪が深くなっており、ツボ足で進んで行く。脛から膝ぐらいまで雪が積もっており、体力を削られた。テン場に到着してテントを立てた後、雪上訓練として、ワカンを装着しての歩行とピーコンの使い方を学び、一日目は終了。2日目は朝一からワカンを装着して出発。長い隊列を組み、トレースのない深い雪の中を登っていく。途中、次から次に先頭を変わりながら順調に進む。これだけ人が入れば、ラッセルも楽になるのでかなり雪深い山も登れるのではないかなどと考えながら進んで行く。森林限界を超えたあたりから風がかなり強くなってきた。気温もかなり低い。

新人さんは大丈夫かなと少し心配になった。7合目でアイゼンに履き替えて登るも、8合目で撤退を決めた。登頂できなかったのは残念だが、安全第一なので仕方がない。また次の機会に冬の御嶽登頂を目材したい。

フリースペース

確認 (リーダー)
 金子
 13/01/16
 作成 (報告者)
 小田
 13/01/13

リーダー所見
 昨年の雪上訓練に引続き今回も強い冬型の天候に恵まれ??、寒気のなか有意義な雪上訓練を行う事が出来た。また、今回 冬山初参加の田口さんも購入した個人装備を着用し使い方をしっかり学んでもらった。今後の山行が楽しみです。